

固定資産評価審査申出書



(あて先)  
飛騨市固定資産  
評価審査委員会

審査人 ※ 自署	住所 (所在地)	飛騨市〇〇町〇〇〇〇番地 TEL〇〇-〇〇〇〇
	(ふりがな) 氏名 (名称)	飛騨 太郎
	住所 (所在地)	TEL
	(ふりがな) 氏名 (名称)	土地、家屋等の納税義務者が 多人数で、共同して申出する場合に 二段目、三段目に記入してください
	住所 (所在地)	TEL
	(ふりがな) 氏名 (名称)	

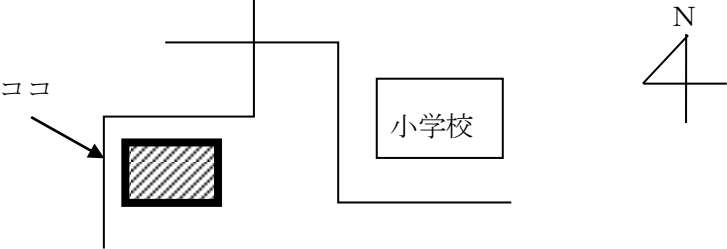
下記について地方税法  
第432条及び飛騨市固定資  
産評価審査委員会条例第4  
条の規定により審査の申  
出をします。

令和〇〇年〇〇月〇〇日  
提出

代表者 又は 管理人	法人でない社団又は財団で、管理人の定めのある場合は 代表者又は管理人をこの欄に記入してください (相続代表者又は納税管理人の記入はしない)
------------------	---

総代 又は 代理人	2人以上で共同して申出をされた場合は総代を互選する ことができます。この場合、この欄に総代を記入してく ださい。弁護士又は税理士等代理人を定める場合は代理 人を記入してください。
-----------------	--

台帳登録所有者	住所 (所在地)	飛騨市〇〇町〇〇〇〇番地						
	氏名 (名称)	飛騨 太郎						
	代表者又は 管理人の氏名							
課税台帳登録事項	物件種別	所在地	地目又は構造		地積又は床面積(m <sup>2</sup> )		台帳価格 (円)	家屋 番号
	専用住宅		登記	課税	登記	課税		
		〇〇町〇〇〇〇番地	木造	木造	〇m <sup>2</sup>	〇m <sup>2</sup>	〇〇〇,〇〇〇	〇〇- 〇〇
		課税台帳と一致させてください。課税明細書をみて記入してください。						
償却資産の場合	資産の種類				帳簿価格 (円)	評価額 (円)	決定価格 (円)	

申出の理由	理由が書ききれない場合は、別紙「申出の理由」による とし、別紙を添付してください。
	記入例① 別紙「申出の理由」による
	記入例② 価格は〇〇〇〇〇あるため、△△, △△△円への修正を求める。
申出の趣旨	記入例① 本件家屋（専用住宅）に対する令和3年度の固定資産税課税評価額 □□, □□□円を再評価され、適正な減額が為されることを求めます。
物件所在図	記入例：（土地の所在する場所を、目標になるものを示して書いてください。） 
添付書類名	記入例：納税通知書の写し 課税明細書の写し 鑑定評価の写し 写真、写真の説明 家屋見取図 など (申出書に添付された場合にご記入ください)  口頭で意見を述べる機会を求める場合は、「要」に○をしてください。 口頭で意見をのべる機会を求めない場合は、「不要」に○をしてください。 必ずどちらかに○を付けてください。
意見陳述の手続	
<input checked="" type="radio"/> 要 ・ <input type="radio"/> 不要	
記載要領 1 審査申出人は、その固定資産の納税義務者です。代表者又は管理人、総代又は代理人が申出する場合はその資格を証明する書面を添付してください。 2 課税台帳登録事項は、課税台帳と一致させてください。 3 申出の理由欄は、審査の申出を支持し、その理由があるとする法律上、事実上の根拠を記入してください。 4 申出の趣旨欄は、審査委員会に対して決定を求めるべき結論を記入してください。なお、申出人が最も妥当と思う価格をあわせて記入してください。 5 <u>意見陳述の手続欄は、必ずどちらかに○印を付けてください。なお、意見陳述を行う場合は、委員会が指定する日時に委員会に出席していただくことになります。</u> 6 審査の参考資料などを添付された場合は、添付書類名欄に記入してください。	